



温泉街の上流にある逢滝(おうたき)は鶯宿のシンボル

国道46号で仙岩トンネルを抜け  
岩手県に入ると、最も手前に位置  
する温泉郷が鶯宿温泉だ。

20軒ほどの宿泊施設の中には、  
収容1千名という大型温泉リゾート  
ホテルもあるが、収容50名に満  
たない小規模の宿が半数以上を  
占めることから、この温泉郷が  
古くから庶民の保養地として親し  
まれてきたことが分かる。自炊専  
門宿や温泉民宿を名乗る宿が多  
いことから見ても、今でも湯治や  
温泉保養目的のお客が少なくない  
のだろう。源泉は無色透明無臭の  
クセのないアルカリ性単純泉。万人  
受けのする泉質といえる。

## 庶民に愛されてきた 温泉郷



みちのく

達人の旅指南 第55回

フリーライター 加藤 隆悦

# ココロとカラダの癒し旅

岩手県雫石町【鶯宿温泉 ホテル加賀助】



うぐいす湯の里公園内にある源泉掛け流しの足湯



温泉街のなかほどに昨年「うぐいす湯の里公園」が整備された



和室+ツインベッドルームの特別室が3室ある

昭和の温泉旅館のおもむきのある広縁がいい

一般客室は10畳の和室で全室バストイレ付き



鶯宿川が刻んだ細長い谷あい  
に肩を寄せあうように密集して建ち  
並ぶ温泉旅館や土産物屋や飲食  
店など、団体旅行全盛の時代が過  
ぎて、鶯宿の活気は往時ほどでは  
なくなつたものの、逆に、昭和の香  
りのする閑静な山あいの温泉場の  
イメージを期待するのであれば、こ  
こはおあつらえ向きかもしれない。

## 大家族や仲間 で出かけた

鶯宿では大きいほうの部類に入  
るホテル加賀助は、16世紀に加賀  
の国からこの地に移り住み温泉  
を発見したといわれているきり  
「助」にちなんで館名とした。鉄筋  
コンクリート6階建ての近代的な  
温泉ホテルだが、平日の二泊二食付  
きで1万円を切る宿泊プランもあ  
り、その気取らない庶民指向の商  
いは、昭和初期に茅葺き屋根でス  
タートしたというこの宿の、創業  
当時のこのこだわりのようだ。

庶民にうれしい料金設定は大  
いに魅力だが、それでいながら夕  
食は部屋食になっている。広い会  
食場ではなく自室でゆっくり食事  
を楽しみたい向きには好適。特に



家庭的な雰囲気のあるロビー



建物は近代的な6階建て。展望エレベーターが上下する

これからの季節は、4名以上で利  
用できる2時間飲み放題付き二泊  
二食8800円(税込み)というプ  
ランに注目したい。こちらは平日  
も休前日も同一料金。親子三世代  
四代の大家族やグループでの忘新  
年会を兼ねた温泉旅行が、抑えた



大浴場は最上階の6階にある。  
こちらは黒大理石をぜいたくに使った大理石風呂

予算で実現できる。夫婦旅行などであれば、料理の量を少なめにし、長時間滞在できる二泊三食付き6975円(税込み、休前日は別料金)という破格のプラン「湯ったりパック」もある。昔ながらの湯治気分を楽しみたいものだ。ただし、どちらのプランも年末年始などの繁忙期は設定がない。

料理は季節ごとに年4回献立が入れ替わる。少しぜいたくをしたければ、雲石牛の牛しゃぶ付きプラン、雲石牛や前沢牛のステーキプランをチョイスすることもできる。

### 冬こそ入りたい 鶯宿の湯

大浴場は前述の通りアルカリ性単純泉の天然温泉で、温泉街を見下ろす最上階の和風風呂と大理石風呂の二つに源泉掛け流しで加熱も加水も循環もしない湯がなみなみと注がれる。湧出量は相当潤沢と見える。二つの風呂は深夜に男女を入れ替えるので、二泊すれば夜と朝でおもむきの違った二つの湯船の入浴を楽しめる。

温泉ソムリエの見立てによれば、

			<p>1 雲石牛と岩泉産松茸。陶板焼きでいただく</p> <p>2 湯葉刺しのウニのせ</p> <p>3 海老の天ぷらは抹茶塩で</p>	
				<p>4 イモノコ汁</p> <p>5 前菜は三陸の味覚三点</p> <p>6 キノコの小鉢</p> <p>7 その場で炊き上げるマイタケ釜めし</p>



ホテル加賀助は鶯宿川の川べりに建ち、大半の客室は川に面している



木の湯船が心地よい和風風呂。大浴場は深夜に男女を入れ替える



## 鶯宿温泉 ホテル 加賀助

K A G A S U K E

〒020-0574 岩手県岩手郡雫石町鶯宿温泉  
**TEL.019-695-2216 FAX.019-695-2218**  
<http://www.kagasuke.com/>

お一人様(1泊2食付き)

**8,400**円より(1室大人2名様以上ご利用の場合/税・サ込)

### 【施設のご案内】

- 客室39室(全室バスタイレ付)・特別室(和洋室3室)・200名様ご収容
- 展望大浴場(男女各1・サウナ付)
- 宴会場(大広間110畳) ●レストラン ●中広間
- そば・おにぎりコーナー ●喫茶・カウンターバー

### 【地図】



鶯宿温泉は、鶯宿川がつくる渓谷の最も奥まった部分に位置し、往来する車の音やその他の雑音がほとんど聞えてこないという閑静さが持ち味だ。夜になると、聞

う。鶯宿温泉は、肌やすべすべになる美肌効果が期待でき、冷え性の緩和と湯あがり後も肌がしっとりする保湿効果が続くようである。館内で受け付けている全身マッサージや部分マッサージ(有料)と合わせて、日々の疲れを癒やすにはもってこいの温泉といえるだろう。

えてくるのはせせらぎの音だけ。そして冬になれば、この山峡の湯の雪景色もまた情緒ひとしおというところだ。雪の季節にこそ訪れてみたい鶯宿温泉である。

(文・写真IIかとうりゅうえつII秋田市)



朝食はお膳で出される。通常は会食場だがお客さんが少ないときは部屋食で